

6-1 1/6時の指導計画

(1) 目 標

文章を読んで感想をもち、交流して考えを広げようとしている。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 教材「少年の日の思い出」の作者や訳者、他の有名な著書等を知り、「少年の日の思い出」が翻訳小説であることを確かめる。		◆ヘルマン・ヘッセの写真や、「車輪の下」「デミアン」などの有名な著作の写真などを電子黒板で投影し、教材に対する関心を高める。	
	2 物語や小説を読んだ経験を振り返り、小説を読むことの意義を考える。 例) ・登場人物の人生を味わうことができ面白い。 ・悩みを解決したり、勇気をもたらしたりする。 ・人間とは何かについて考えることができる。		○ヘルマン・ヘッセがノーベル文学賞を受賞していることに触れ、文学や小説の価値やそれを読むことの意義について伝え、学習への意欲を高める。	
	文章を読んで感想をもち、交流して考えを広げよう			
展 開	3 感想をもつこと及び見方や考え方を広げることについての自分の能力を確認するために、モデル学習に取り組む。 〔手順〕 1) 既習教材「さんちき」を用いてA～Dまでの感想を読み、それぞれの感想の違いについて考える。 2) 1～4の解説を読み、それぞれがどの感想についてのものか考え、感想のもち方と考えの広げ方のポイントを考える。 3) グループで交流して確かめる。	ワークシート①	○既習教材を用いて、どのようにして感想をもち、どのようにして見方や考え方を広げたかを想起させる。 ◆ワークシート①を教材提示装置で投影して、内容を確認しながら、大切な言葉にマーキングをするなどして、何をするのか理解を確かにさせる。 ○時間を決めて学習に取り組みさせる。(例 個人5分→グループ5分) ○理由を明らかにして答え合わせをさせる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【関①】文章を読んで感想をもち、交流して考えを広げようとしている。</p> <p>【観察】</p> <p>【ワークシート①】</p> <p>【学習計画表】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>「さんちき」についての感想とその解説を読んで、感想をもつことと深めるポイントについて理解を深めようとしている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>感想とその解説に共通する言葉にマーキングをさせ、ポイントとつなげて読ませて理解を促す。</p> </div>

